

## 学会企画 女性研究者ネットワーキングイベント（第1回）開催報告

開催日時：2019年9月12日（木）15:40～17:40

企画：日本心理学会男女共同参画推進委員会

コーディネーター：広田すみれ（東京都市大学）

### 1. 実施概要

参加者：のべ約25名（含む 理事長、担当常務理事）

日心事務局2名が補助

冒頭、入り口でお茶と簡単なお菓子を配布し、名札（自分の名前とアピールしたいことを記載）、教室の椅子を円形に並べて着席して行った。構成は、冒頭15分ほど、司会（広田）が趣旨説明し、その後産業総合研究所ダイバーシティ推進室の藤村さんが推進室の活動を説明（5分）した。そのあとで参加者全員でリレートークを一人2分程度で実施した。

参加者は年齢層、専門とも多様で、子育て中の方、介護に取り組み始めている方、PDで現在職を探している方など、各自現状の話をざくばらんにし、終わったあとで30分ほど、自由に名刺交換やフリートークを行った。今後の活動についてポストイトに記載してもらって収集するのはあまり上手くいかなかったが、企画自体は企画者が思っていたよりもずっと全体に参加者には好評で、シンポジウムとこのためだけに大会に参加した方や、こういう活動を期待していた、という人もみられた。言い換えれば、研究以外でこういった専門を超えた女性研究者同士の交流がいかに心理学の中で少ない一方でそういう交流を求めている人がこれほどいたのか、と感じた。

### 2. 反省点

反省点としては、初年度だったこともあり、何をやるイベントか、が大会参加者にあまり知られなかったことで参加しにくかった面があると思われ、次回はその点の工夫が必要だと考えている（ツイッターで1回広報したが、PDは参加してもいいのか、といった問い合わせをもらったため）。

### 3. 次回に向けて

参加者で希望する人にメールアドレスを書いてもらったので、できればMLを作って今後の活動のベースにできれば、と考えている。

文責：広田すみれ